

地域との関係性と継続性を重視し、無理なく続く事業を評価。起業家支援金とは評価軸を明確に分け、シニア世代の強みを正しく評価する。

## 1次審査（書類審査）

最大4者絞込／事務局判定

評価項目	評価の視点
1. 社会性・地域課題性	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域の課題を具体的に捉えているか。</li><li>・課題と事業が明確に結びついているか。</li></ul>
2. 事業性・継続可能性	<ul style="list-style-type: none"><li>・収益が成り立つ事業構造か。</li><li>・無理なく長く続けられる仕組みと収益の見通しが描けているか。</li></ul>
3. 実現可能性	<ul style="list-style-type: none"><li>・計画が具体的かつ現実的であり、着実な実行が見込まれるか。</li></ul>
4. 地域貢献	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域との関係構築ができるか。</li><li>・他者・地域コミュニティと共生できるか。</li></ul>
5. デジタル活用	<ul style="list-style-type: none"><li>・基本的なデジタル活用ができるか。</li><li>・業務効率化や顧客接点につながっているか。</li></ul>
6. プレゼン・起業への思い	<ul style="list-style-type: none"><li>・継続意欲と学ぶ姿勢があるか。</li><li>・事業への思いが伝わるか。</li></ul>